

# 認定NPOで育児支援

## いわて子育てネット 村井理事長に伝達

子育て環境の向上に向け、子育て支援などの活動を行っている、いわて子育てネット（村井軍一理事長）は25日付で認定NPO法人に認定された。NPO法人のうち、一定の基準を満たすものとして所管庁の認定を受ける認定NPO法人は、税制上の特例措置などが受けられる。同ネットの認定で、県内の認定NPO法人は6法人となった。

29日に県庁で交付式が行われ、環境生活部若者女性協働推進室の鈴木浩之室長から村井理事長に認定書が交付された。村井理事長は「スタッフ一同、身が引き締まる思いで、今後も鋭意努力していきたい。会員の皆さんやサポートを裏切ることなく、われわれが取り組む事業に真摯な心と誠意で対応したい」と誓った。

同ネットは自主事業として、入園準備支援事業、病児や一時預かりなどのサポート事業などに取り組むほか、委託事業として県の子育てサポートセンター、盛岡市のつどいの広場にごっこなどを運営する。運営費は会員の年会費や寄付、協賛・助成金などで賄われている。

2013年2月に仮認定NPO法人となり、寄付者に対する税制上の優遇措置が認められるようになった同ネット。今回、新たに

認定NPO法人になることで、収益事業に属する資産のうち、当該の収益事業以外の事業で特定非営利活動に係る事業に支出した金額を一定の範囲内で損金算入できる「みなし寄付金制度」が適用される。これにより、活動のさらなる広がりが期待される。



鈴木浩之室長から認定NPO法人の認定書を受け取る村井軍一理事長（右）